

MUFG スタジアム（国立競技場）“初”のウェディングフォト開催レポート 陸上トラック、貴賓室、選手ロッカールームなど“スポーツの聖地”で特別撮影を実施 ～ 飯澤千翔さん・紗耶さん夫妻「普段入ることのできない場所での撮影は貴重な経験」～



ワタベウェディング株式会社【本社：京都府京都市、代表取締役 社長執行役員：河島 等】は、MUFG スタジアム（国立競技場）（東京都新宿区）において、初となるウェディングフォトを2026年2月20日（金）に実施いたしました。

今回ウェディングフォトを実施されたのは、昨年10月にご入籍された飯澤千翔（いざわかずと）さん、紗耶（さや）さんご夫妻です。新郎は実業団で陸上競技に取り組みされており、今年春から大会に向けた合宿に入る予定であることから、「その前にウェディングフォトを撮影したい」と検討を進めていらっしゃいました。そうした中、新婦の紗耶さんが国立競技場でのウェディングフォトが可能であることを知り、新郎へ相談され、おふたりにとって思い入れのある特別な場所で撮影したいとの思いから、今回の撮影が実現しました。

当日は、青空のもと、MUFG スタジアム（国立競技場）を象徴する外構部をはじめ、選手たちが競技を繰り広げてきた陸上トラックや、貴賓室や選手ロッカー、選手入場前の待機エリア、大型ビジョンなど、通常は立ち入ることのできない特別な空間で撮影を行いました。

撮影後に感想や印象に残った撮影場所について伺ったところ、新郎の千翔さんは「やはりトラックが一番印象に残っています。トラックは走るために作られた特別な場所であり、国立競技場のトラックは選手として10回以上走っていますが、走る以外の目的で入るのは初めてでしたので、いつもの空気感と違ってとてもよかったです。」と現役トップアスリートならではの視点で語っていただきました。新婦の紗耶さんは「貴賓室が特に印象に残っています。普段は入ることのできない場所で撮影できたことは、とても貴重な経験でした。二人で椅子に座り競技場を見下ろしているバックショットは、コントラストが美しく、とても印象的でした。また、トラックでの撮影も印象深く、世界で活躍する陸上選手たちが走った場所に自分も立っていることが不思議で、特別な感動がありました。」と喜びを語られました。

今後も、当社はMUFG スタジアム（国立競技場）におけるウェディングフォトの実施について継続的に検討を進め、特別な場所でのかけがえのない体験価値の提供に努めてまいります。

■■本件に関する報道関係からのお問合せ先■■

ワタベウェディング株式会社 広報担当：飯村・三浦

TEL. 050-1702-1391 FAX. 03-3288-7315 E-Mail: public@watabe-wedding.co.jp

ホームページ：https://www.watabe-wedding.co.jp/company/press/ 【画像ダウンロードできます】

MUFG スタジアム（国立競技場）ウェディングフォト 当日の様子



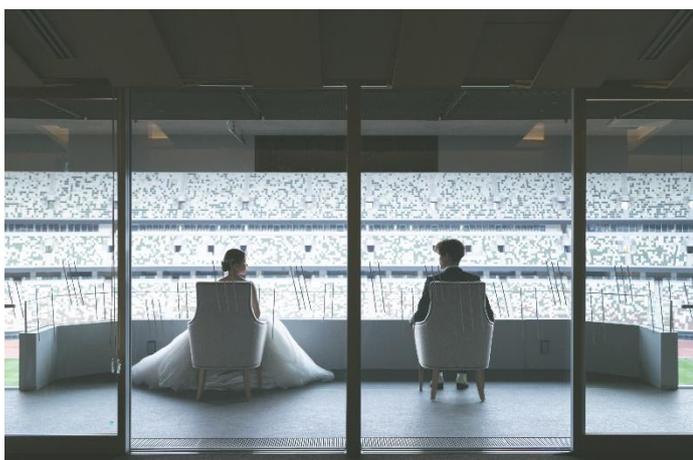
陸上トラックでの撮影



ビジョン下での撮影



外構部での撮影



貴賓室での撮影



選手ロッカーでの撮影



選手入場前（ANDON ホール）での撮影



トラックでの撮影